

# 友部学まちづくり講座

## [学校と地域の連携を目指して]

### 第4班 学校・地域・家庭連携班



# 学校・地域の連携を目指して

- 学校を取り巻く環境について協議
- 学校訪問
- 課題の抽出・問題点把握
- 関係機関との協議
- 活動計画の策定
- 今後の展開方向

# 学校訪問

## 大原小学校

地域開放型の学校

コミュニティールーム 地域住民の作品展，遺跡展など

和室 大原三世代茶の湯

空き教室 学童保育，外国人ふれあい教室など

P T Aの新たな取組み 親子自然観察

課題 下校時の安全確保

## 穴戸小学校

まちづくり穴戸塾・社会福祉協議会と連携 サマーキャンプ

親子歴史教室，地域懇談会等

子ども会育成会穴戸支部 子ども会の夕べ（夏休み）

穴戸365日会 凧づくり，凧上げ

学校に対して協力的な保護者が多い

課題 下校時の安全確保 地域高齢者を活用

# 北川根小学校

地域人材の活用 学校支援ボランティアの活動 40数名

図書館ボランティア，さつまいも栽培，総合的な学習，収穫祭  
縦割り班による活動 上級生と下級生が一緒に活動する

課題 登下校の安全確保 子ども会，地域の協力が  
必要

要望 土日の子どもの生活 わんぱく広場など父親の  
参画

# 友部第二小学校

金銭教育 茨城県金融広報委員会から委嘱

アルミ缶の回収，不用品の再利用，ごみ減量化の取組み

三世代ふれあいの集い 社協大旭支部との共催事業

学区の住民に呼びかけ 1,200人位が参加

課題 下校時の安全確保

要望 感謝する心・思いやりの心を家庭で育てる教育

# 友部小学校

学童保育 空き教室の利用

指導員2名, 1・2年生13名が利用 長期休業時にも対応

クリーン作戦 毎月登校時に実施

総合的な学習・クラブの指導 ゲストティーチャーの活用

現在 60人以上が登録

預かり保育 ともべ女性の会「ひばりの会」の協力

授業参観, 学級懇談の日に実施

学校ビオトープ学習

野生の生き物たちの生息・成育する姿を観察

課題 登下校の安全確保 子ども会, 地域の協力が  
必要

要望 家庭ではあいさつができるよう育ててほしい

# 学校訪問の結果

## 課題

子どもたちの下校時における安全確保  
子どもたちの土日の過ごし方

## 提案

地域住民の協力で子どもたちの安全を確保する

地域住民によるわんぱく広場の開催  
父親の積極的参画

# 子どもの安全確保・活動計画

## ■ 目的

子どもを人為的被害から守るため，地域ぐるみで子どもたちの安全確保に努め，安心して生活できるまちづくりを目指す

## ■ 名称

仮称：友部学子ども安全活動実践隊

## ■ 推進リーダー

防犯連絡員分会長，PTA会長，学校長，  
子ども会育成会支部長，区長会学区会長



- 「学校ガードボランティア活動員」の募集  
保護者の方々，地域の方々（高齢者の人材活用）  
活動回数 週1回，月2回，月1回など無理をしない範囲

- 時間

学校下校時刻 午後3時～5時30分ごろまで

- 区域

小学校指定通学路

地区単位（子ども会単位等）で実施

- 班編制

1班 3～4名編成



## ■ 実施計画の策定

地区単位(子ども会単位等)で安全活動従事  
計画書を作成

私たちがコーディネーター役となって、学校ガードボ  
ランティアの活動計画をまとめる

(防犯連絡員・子ども会育成会との協議)

## ■ 実施については

原則として、徒歩で行う

積極的に「声かけ・挨拶」を行う

不審者や不審車両はメモをする

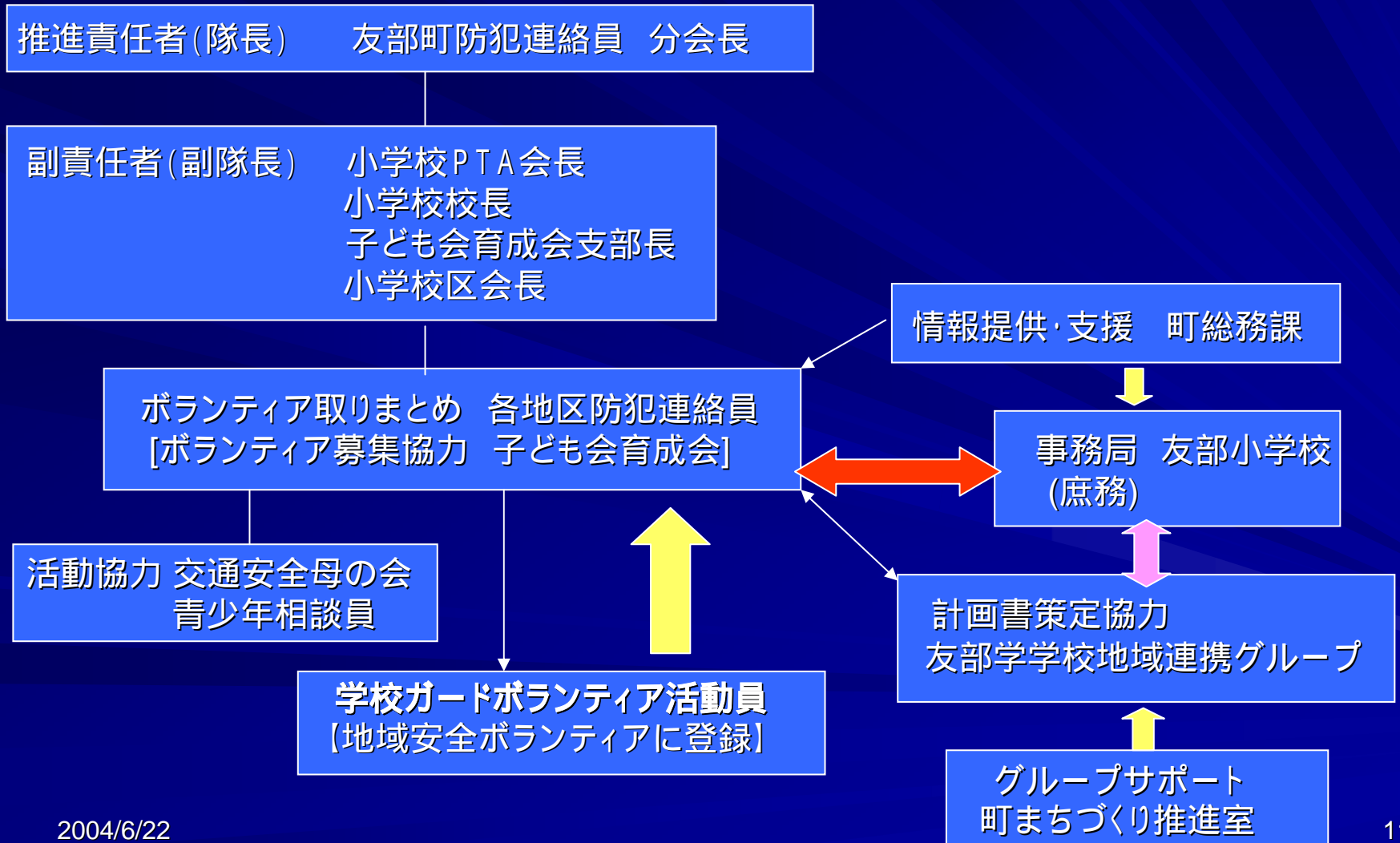
交通事故防止に努める

# 関係団体との協議



2004/6/22

# 友部学子ども安全活動実践隊体制 (案)



# 今後の活動予定

子どもの安全確保活動

- 防犯連絡員と協議
  - 子ども会育成会と協議
  - 関係団体代表者会議
  - 友部学子ども安全活動実践隊の組織化
  - 2学期からの活動開始を目指す
- 子どもたちの土日の過ごし方
- PTA, 子ども会育成会などに活動の働きかけ
  - わんぱく広場など活動は父親の参画を促す